

9月

のランチカレンダー（予定）

～芽室町図書館喫茶コーナー～

らい
カフェ来★ぶら～り 2025

月	火	水	木	金	土	日
1 ピザトースト トースト スープ	2	3 ピザトースト トースト スープ	4 おにぎり ランチ	5	6 ピザトースト トースト スープ	7
8 炊き込みご飯 ランチ	9	10 ちらし寿司 ランチ	11 道産小麦の 焼うどん	12	13 +勝まるごとピザ スープ	14
15(祝) 休業日	16	17 ピザトースト トースト スープ	18 +勝まるごとピザ スープ	19	20 ピザトースト トースト スープ	21
22 手作りカレー	23(祝)	24 休館日	25 道産小麦の 焼うどん	26 図書館まつり	27 手作りパン など	28
29 休館日	30	トースト・ピザトースト（毎回あります） クッキー（毎回あります） シフォンケーキ（木曜・土曜にありますが） ※月曜・水曜も各種手作りお菓子あります				

営業日 月・水・木・土

営業時間 11:00～16:00

★印のメニューは、数量限定！
カウンターやお電話でご予約もお受けします

<日替りランチメニュー>

- ★おにぎりランチ（おみそ汁付）・・・ 600 円
 - ★ちらし寿司ランチ・・・・・・・・・・ 600 円
 - ★炊き込みご飯ランチ・・・・・・・・・・ 600 円
 - ★道産小麦の焼うどん（小鉢付）・・・ 600 円
 - ★手作りカレー（ピクルス付）・・・ 600 円
- （★印の食後のコーヒーは 150 円です）

<飲みものメニュー>

- オリジナルブレンドコーヒー・・・・・・ 250 円
- アイスコーヒー・・・・・・・・・・・・・・ 300 円
- 果汁 100%ジュース・・・・・・・・・・ 各 150 円
- （アップル・オレンジ・グレープ）
- カルピス・・・・・・・・・・・・・・ 150 円
- ごぼう茶・・・・・・・・・・・・・・ 150 円

<軽食メニュー>

- ピザトースト・・・・・・・・・・・・・・ 350 円
- トースト（バター・ジャム付）・・・ 250 円
- クッキー、シフォンケーキ・・・ 各 130 円
- 手作りお菓子・・・・・・・・・・・・・・ 150 円
- +勝まるごとピザ（月2回）・・・・・・ 450 円
- 手作りパン（月1回）・・・・・・ 1 個/130 円
- スープ（月数回）・・・・・・・・・・ 1 杯/150 円

らい
来★ぶら～り TEL 090-1521-5205

（お会計はご注文の際にお願い致します）

会議などにご利用頂けるポットでのコーヒーもご用意できます！



カフェ来★ぶら〜り通信

文責：嶋野奈津美

先日夫ジョージがTBS テレビ「バナナマンのせっかくグルメ！！」に少しだけ登場しました。

事前に「帯広グルメ」と告知されていたので、ご覧になっていた方も多かったのでは？

鶏のいとうさんの「鶏めし」を紹介するコーナーで
「豚丼も良いけど、自分は鶏のいとうが一番」と満面の笑みでコメントしていたのがジョージです。

ちなみに、残念ながら今回は追加の取材だったので、バナナマンの日村さんとはお会いすることはできませんでした。

この日は、三条野球部の選手と保護者70名が集まる懇親会でした。

幹事だったジョージはお店から取材協力を求められて、まるで番組のアシスタントのように、何人もの保護者に「カメラに映って、コメントもらえないか？」と頼んで回っていました。
(そして大体断られていました、笑)

結局なりゆき上、ジョージ自身も出るはめになったようで、あんなことになったという次第です。

放送後は反響もけっこうありました。

小学校時代の先生からも連絡をもらったそうなのですが「30年以上会ってないのに、なんでわかったんだろう…」と、ちょっと複雑な心境を抱えていました。

(小学生の頃から「老け顔」と言われていたそうで「年を取ってから得する」というなぐさめを希望に生きてきたようなのですが、年齢を重ねたら重ねたで、ちゃんと「年相応」になってきているようです。)

ジョージだけでなく私や子どもたちも色んな方

から「出てたね」と声をかけてもらいました。久しぶりに話す方もいれば、この件をきっかけに初めてお話ができた方もいらっしやって、あんなにちょっと出ただけなのに非常に嬉しい経験をさせてもらいました。

鶏のいとうさんには、子どもが小さい頃よくお世話になりました。座敷があって、子連れでも行きやすいご飯屋さんです。

ご飯屋さんといえば、ジョージは学生時代に愛知県の小さな韓国料理屋でバイトをしていました。「純子」という方が店主で「ママ」と呼ばれていました。当時50歳くらいでしょうか。

家族ぐるみの付き合いで、孫(当時は幼児)の子守りをさせられたり、バイト上がりには毎回のよう映画鑑賞に付き合わされたり、とても可愛がられていたようです。もちろんバイト時間外で…笑。

純子ママは離婚をしていたので、一人でお店を切り盛りして二人の子どもを育てた人です。そして娘は未婚のまま子どもを産んだので、ジョージは何かと子守りやら雑用やらを頼まれていたようです。

ほぼ毎日、純子ママのところで時間を過ごしていました。

私は本気で、この人(ジョージ)このまま純子一族と結婚するんじゃないか?とと思っていたほどです。

(当時は付き合ってもいなかったのですが、バイト先とずぶずぶの関係になったという噂の大学の先輩でした。)

ジョージがついにバイトを辞めると言った時には、ママに「いやだ」とおいおい泣かれ、純子の息子が「嶋ちゃんには嶋ちゃんの人生があるんだから」「いいよ、嶋ちゃん、もう帰んな」と、ママの泣き声を背中に受けながらの泣き別れとなり、あれは修羅場だった…と当時を振り返っています。

そんな大変お世話になった純子ママとは今でも交流があり、芽室のかぼちゃを送ったり、美浜みかんやお手製の梅干を送ってもらったりしています。

愛知のママにまた会いに行かせてあげたいです。